

オリンピック聖火の点火セレモニーや首都圏で福岡を味わえる情報をお届けします！

東京2020オリンピック聖火リレー 点火セレモニー

■ 福岡市と北九州市で点火セレモニー実施

福岡県では、新型コロナウイルスの緊急事態措置の区域に追加されたことにより、東京2020組織委員会と協議の結果、福岡県内オリンピック聖火リレーは公道での実施に代えて、両日セレブレーション会場で無観客（関係者を除く）の点火セレモニーの開催となりました。

11日は、平和台陸上競技場（福岡市）にて、大牟田市から福岡市までの10区間を走行予定だったランナーの皆さんが、翌12日は、関門海峡ミュージアムイベント広場（北九州市）で、築上町から北九州市までの10区間を走行予定だったランナーの皆さんが、それぞれの会場での点火セレモニーに参加しました。

走行区間ごとに、オリンピックトーチを手にした聖火ランナーがステージ上で、聖火をつないでいく「トーチキス」が行われ、皆さん笑顔を見せながら、思い思いにポーズを決めました。聖火が最後に聖火皿に点火されると、会場からは大きな拍手が起こりました。

ランナーの方々が聖火をつないでいく姿は、歴史に、そして県民の心にしっかりと刻まれ、この聖火が希望の火として、日本の人々を、世界の人々を照らしてくれることを願い、次の山口県へと引き継がれました。



■ 点火セレモニー（福岡市）



■ 点火セレモニー（北九州市）



■ 聖火皿への点火

暑い時期にぜひご賞味ください！

ふくおか ■ アンテナレストラン「福扇華」 夏メニュー開始

アンテナレストラン「福扇華」では、6月1日（火）から夏メニューが始まりました。

ランチの注目メニューは県産のうなぎを使った「うなぎの蒲焼御膳」や「福扇華 うなぎ重御膳」。この時期にぜひお召し上がりいただきたい食べ応えのある御膳です。

また、ディナーコース「四季の宴」では、旬物の豊前海産ハモや糸田スッポンをお楽しみいただけます。

福岡の夏の味をぜひご堪能ください。

※なお、緊急事態宣言の期間中は、ランチのみの営業となります。



■ うなぎの蒲焼御膳



■ 福扇華 うなぎ重御膳



■ 「四季の宴」華コース



■ 脂の乗った豊前海産ハモ

都内のホテルで福岡県を堪能できます！

■ 「ふくおかコンセプトルームプラン」販売中！

福岡県東京事務所とホテル「THE BLOSSOM HIBIYA」（ザ ブラッサム 日比谷）が連携した「ふくおかコンセプトルームプラン」が販売されています。

ホテルの最上階に設けられたコンセプトルームでは、都内を一望しながら「博多織」「久留米絨」「博多人形」などの伝統工芸品を通じて福岡県の魅力も体感できます。

都内でできる貴重な福岡体験の機会をお見逃しなく！



■ 客室



■ 久留米絨クッション



■ 小石原焼を使った八女茶体験



■ 大川組子



■ 博多はじき

「ふくおかコンセプトルームプラン」予約情報

ホテルの公式HPからのみ予約可能！

「THE BLOSSOM HIBIYA」HP <https://www.jrk-hotels.co.jp/Hibiya/>
○プラン名

【公式HP限定・1室限定】THE BLOSSOM HIBIYA ×福岡県コラボ！
都内で福岡県を堪能できるコンセプトルームプラン（素泊まり）

○プラン特典

1室限定/12時レイトアウト確約/最上階確約

○販売期間

5月1日～7月15日 ※終了時期は変わることがあります。

福岡県への移住・就職情報

■ 6月の移住・就職イブニング相談会

福岡県への移住を検討している方を対象に、平日夜の転職・移住相談会が6月11日（金）、25日（金）にオンラインで開催されます（ご希望があれば対面開催も対応します）。普段仕事などの都合で相談窓口やセミナーに行く時間がない方や、平日の時間を有効活用して情報収集したい方にも参加しやすい相談会となっております。ぜひお気軽にご参加ください。

【申込・問合せ】

ふくおかよかこ移住相談センター東京窓口

TEL 03-6273-4048(10:00～18:00/月曜・祝日休み)

Email fukuoka@furusatokaiki.net

【相談日時】

6月11日（金）、25日（金）

①18:00～18:45

②19:00～19:45

※開催日の前日12時までに申込必要。

■ 福岡県公立学校教員採用候補者選考試験の案内

福岡県教育委員会は、子どもが憧れる人間的魅力、子どもに対する広く深い愛情、教師としての強い使命感を持つ教師を求めています。教師は未来を担う子どもたちを育成するとともに、子どもたちから学ぶことで自身もより成長することのできるやりがいのある仕事です。教員採用候補者選考試験は毎年7月中旬～9月上旬にかけて行われます。また、現職教員特別選考（県外実施）は11月下旬に実施予定です。実施要項等詳細は福岡県のホームページをご覧ください。

福岡県ホームページ：<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/saiyoushiken03.html>

県庁舎内で山本作兵衛氏の作品を期間限定で鑑賞できます！

■ 「山本作兵衛コレクション ユネスコ『世界の記憶』登録10周年記念 まちなか展覧会『山本作兵衛の世界』企画展」を開催中です！

日本の産業革命を支えた筑豊地域の石炭産業等について詳細を記録した山本作兵衛コレクションがユネスコ「世界の記憶」登録から10周年を迎えます。改めてコレクションの重要性を認識していただくことに加え、より理解を深めていただくための展示を、福岡県庁11階福岡よかもんひろばで開催中です。山本作兵衛氏の作品を通して、日本近代化の礎となった筑豊炭田の様子を覗くことができます。

■ 山本作兵衛コレクションについて

2011年、田川市などが所有・保管する山本作兵衛氏の絵画や日記などの「山本作兵衛コレクション」が、日本初の「世界の記憶（世界記憶遺産）」に登録されました。山本作兵衛氏の作品は、自らの経験や伝聞を基に、炭坑の様子を墨や水彩で描き、日本の石炭産業の急速な発展を記した独自性のある記録です。過酷な労働を描いた作品だけでなく、炭坑町の生活風景や風俗なども多数描かれています。

■ 山本作兵衛氏プロフィール

1892年、福岡県嘉麻郡笠松村鶴三緒（現在の飯塚市）生まれ。14歳の頃から本格的に炭坑で働き、1955年に炭坑の仕事を引き退した後に炭坑記録画を描き始めました。1984年に92歳で亡くなるまで描き続け、残された絵は千枚を超えます。

企画展の概要

期間：5月10日（月）～7月2日（金）

8:30～17:15

場所：県庁11階 福岡よかもんひろば ※入場無料
（福岡県福岡市博多区東公園7-7）

主催：田川市石炭・歴史博物館

内容：

- (1) 炭坑記録画複製約20点の展示
- (2) 炭坑に関わる品の展示
- (3) 子どもたちの研究発表の掲示
- (4) 田川市石炭・歴史博物館ミュージアムグッズの販売
- (5) 田川市にまつわるメニューの提供（よかもんカフェ）



■ ©Yamamoto Family
展示作品(複製画)
田川市石炭・歴史博物館所蔵

大自然の中でリフレッシュ！

■ 「奥八女焚火の森キャンプフィールド」オープン

平成24年九州北部豪雨災害で施設の大半が流出し被災した八女市黒木町の「きのこ村キャンプ場」が、キャンプを通じて木とふれあい木に学び、木でつながる場所「奥八女焚火の森キャンプフィールド」に生まれ変わり、4月24日（土）にオープンしました。

施設はオートサイト18区画、4人用キャビン3棟、6人用コテージ2棟のキャンプ施設と、八女茶発祥の地としておいしい八女茶を味わっていただく八女茶カフェを備えます。また地元笠原の豊かな自然を生かした体験メニューなどの木育事業の展開や、日曜日には地域物産を販売するマルシェも開催しています。

施設概要

〈所在地〉福岡県八女市黒木町笠原9512番地

〈営業時間〉9時～18時

〈定休日〉毎週火曜日（休日の場合営業）

〈HP・予約〉<https://www.takibinomori.com>



■ 奥八女焚火の森キャンプフィールド

TOPICS

デビュー50周年記念 萩尾望都 ポーの一族展

- 6月13日（日）まで久留米市美術館で「萩尾望都 ポーの一族展」が開催されています。
- 大牟田市出身の漫画家萩尾望都は1969年に漫画家としてデビューし、以来、数々の名作を生みだし、日本の漫画界をリードしてきました。
- 本展は4章構成で、代表作「ポーの一族」の原画を中心に、宝塚歌劇花組によるステージの再現など、ここでしか見られないものが数多く展示されています。



■ ©萩尾望都/小学館

北九州の郷土玩具 門司ヶ関人形の展覧会

- 6月20日（日）まで北九州市立小倉城庭園で「門司ヶ関人形～受け継がれる北九州の郷土玩具」の展覧会が開催されています。※変更・中止の可能性あり。
- 門司ヶ関人形は、シャボン玉液を売る際の子どものためのおまけとして、柳瀬重朝によって作られた小さな土人形です。柳瀬が亡くなったため一時途絶えていましたが、上村誠が復活させました。
- 展覧会では、十二支や雛人形をはじめ、北九州にちなんだ作品など、上村誠の門司ヶ関人形を一堂に展示し、あわせて、柳瀬重朝の作品も紹介しています。



■ 上村誠 作《バナナの叩き売り》
令和2年、個人蔵

朝倉 三連水車稼働

- 6月17日（木）に水神社で「山田堰通水式」が行われ、朝倉の揚水車群が稼働を開始します。
- 当日は、水神社での神事後、境内地下にある大きな岩盤を貫いた水門が開かれ、約2キロ離れた水車に水が到達し、稼働し始めます。
- 現在、朝倉市には菱野の「三連水車」・三島の「二連水車」・久重の「二連水車」の7基が農地を潤しています。



■ 三連水車稼働の様子

ふくおか「ふるさと寄附金」のご案内

- 「ふるさと寄附金」とは、応援・貢献したいと思う地方自治体へ寄附金というかたちで気持ちを表すものです。寄附された場合、2,000円を超える金額（上限あり）が、所得税やお住まいの都道府県及び市町村の個人住民税から控除されます。
- ふくおか「ふるさと寄附金」で福岡県へ1万円以上の寄附をされた県外にお住まいの方に、お礼の品として、果物や伝統工芸品などの県産品を贈呈します。（県産品により贈呈期間が限定されるものがあります。）
- お礼の品の詳細は「ふるさとチョイス」のサイトで
確認できます。



■ QRコードはこちら↑



■ お礼の品の一例
とよみつひめ(いちじく)

編集事務局

福岡県東京事務所 総務課

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-12-1 住友不動産ふくおか半蔵門ビル2階

<担当者> 米倉・福本・杉本

編集協力 総務部県民情報広報課

<連絡先> (電話) 03-3261-9861 (FAX) 03-3263-7474 (e-mail) toukyou-o@pref.fukuoka.lg.jp

(URL) <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/soshiki/0203200>